

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護の基本Ⅱ	担当者名	小笠原 仁美
授業の概要	介護福祉士を取り巻く状況の理解と、福祉や介護の専門家として身につけておかなければならない倫理について、理念と実践の両面から学ぶ。人権思想、障害者の権利宣言等を理解する。各分野における虐待防止法や権利擁護事業、成年後見制度、苦情解決制度を学びながら実践例をグループ討論を通して深く理解する。				
科目の到達目標	①世界人権宣言、障害者の権利宣言とその歴史的背景の理解②各分野の虐待防止法の理解③権利擁護事業、成年後見制度、苦情解決制度の理解④社会福祉士法及び介護福祉士法の理解⑤職能団体の理解⑥日本介護福祉士会の倫理綱領の習熟				
DPの観点	①判断力 ②専門知識・技能 ③意欲・継続力 ⑥幅広い教養				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	ミニテストを数回行い理解度を図る。				
単位認定の要件	ミニテストと期末試験(筆記)を行い総合的に判断する。				
評価の方法・割合(%)	ミニテスト30%、期末試験60%、授業内態度10%				
履修上の注意事項	30分以上の遅刻は欠席とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【介護福祉士を取り巻く状況の理解①】介護問題の背景と制度について知識を深める。	①②③	コミュニケーションカード
2			【介護福祉士を取り巻く状況の理解②】求められる介護福祉士像について理解する。	①②③	コミュニケーションカード
3			【法律の理解】法の規定と関連法を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
4			【法律の理解】演習により義務規定等の理解を深める。	①②③	コミュニケーションカード
5			【介護における専門職能団体の活動】専門職能団体の活動を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
6			【介護福祉士の倫理①】介護実践における倫理の必要性を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
7			【介護福祉士の倫理②】日本介護福祉士会の倫理綱領と感染症対策の倫理実践を理解する。	①②③	ミニテスト
8			【人権】人権に関する思想、理念等の変遷を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
9			【虐待防止法①】高齢者の尊厳と虐待防止法について学ぶ。	①②③	コミュニケーションカード
10			【虐待防止法②】障害者虐待防止法の背景を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
11			【虐待防止法③】児童虐待防止法を学ぶ。	①②③	コミュニケーションカード
12			【成年後見制度】諸施策を学ぶ。	⑥	ミニテスト
13			【苦情解決制度】苦情解決制度の仕組みを理解する。	①②③	コミュニケーションカード
14			【介護サービスと働く場の理解①】介護サービスの歴史の変遷と時代背景を理解する。	①②③	コミュニケーションカード
15			【介護サービスと働く場の理解②】介護サービス提供の場とその特性を理解する。	①②③	ミニテスト
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第4巻「介護の基本Ⅱ」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	当日資料を配布する。
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--